

2025年度「ものづくり開発・グリーン成長分野推進補助金」(札幌市補助事業) 交付決定事業者一覧

No.	分野	企業・団体名	事業計画名	事業の概要
1	IT	株式会社アクアテック 【札幌市】	ホタテ稚貝養殖漁業者のブイ浮沈の遠隔モニタリングシステムの開発	ホタテ稚貝養殖では、籠を浮き球(以後ブイ)で浮揚させ養殖を行う。稚貝の成長により籠の重量が増加すると籠が沈下し海面のブイも沈む。籠が沈下し過ぎると生育が悪化し死滅することがあるため、ブイの浮沈状況を目視で確認するが、事前に浮沈状況を把握する術は存在しておらず勘に頼っている。この問題を解決するために、本事業ではIoT技術を活用し、ブイの浮沈状況を遠隔で把握する手法を確立し、海上・陸上作業の両者の作業効率化を実現することでホタテ稚貝養殖漁業者の生産性向上を目指す。また、成長速度の監視も兼ねるため、夏場の稚貝の斃死を未然に防ぐことにも寄与する。さらに、不必要な出航による不慮の事故を防ぐことも期待する。
2	IT	株式会社Adair 【札幌市】	「記憶と紙」をデジタルの共有資産に：ワインぶどう栽培のデータ基盤構築	北海道のワインぶどう生産は山梨に次いで全国2位となり、ワイナリー数は70を超える急成長を遂げている。ぶどうの量と質の向上が望まれる一方で、ワインぶどう栽培は旧来の「記憶と紙頼み」から脱しておらず、今まさにDXによる変革が必要とされている。そこで本事業では、現場のノウハウと研究機関の技術を融合し、使えば使うほど栽培技術がレベルアップする、日本初の永年作物専用アプリ群とデータ共有システムの開発を行う。このデジタルインフラは、栽培ノウハウや経年データの死蔵を防ぎ、ワインぶどう栽培のみならず、果樹栽培全般に適用可能であり、収量や品質の向上、コスト削減のみならず、低環境負荷農業の実現にも貢献する。
3	製造	株式会社ウルフ・カムイ 【札幌市】	超指向性/超音波スピーカによる騒音課題解決害獣忌避方法の開発	害獣（ヒグマ、エゾシカ）による農産物の食害被害及び、街中出没が社会問題となっている。大音響、光点滅、オオカミ風貌で、これら害獣を忌避させる自ら開発したモンスター「ウルフ」は、その忌避効果を確認しているが、大音響は近隣に民家等がある場合は、騒音問題となる。その解決手段として超指向性スピーカ及び超音波スピーカを用いて害獣問題と騒音問題の両方の問題を解決する。
4	環境	株式会社FJコンポジット 【千歳市】	EV向け放熱材に対応する”高速×高精度×省エネ”の革新加工技術の開発	S-CMCは銅とモリブデンを拡散接合した高性能複合材で、半導体やEV向けパワーデバイスの放熱部材として需要が急増している。現在は高精度加工のためワイヤー放電加工機を28台使用しているが、加工速度・電力消費・熱の発生など課題が多く、増設も現実的ではない。本事業では、高速・高精度・省エネルギーを実現する革新加工技術を開発し、持続可能な量産体制を構築する。製造現場の脱炭素とともに、EV普及による社会全体の環境負荷低減にも貢献する。
5	製造	株式会社土谷製作所 【札幌市】	ステンレス製生乳タンクの品質及び生産性向上に向けた溶接技術の高度化プロジェクト	弊社は1927年にステンレス製牛乳容器・機械の専用工場として創業し、以降100年弱に渡り、大小の生乳保管用容器を製造してきた。1965年には大型のタンクを備えたバルククーラーの開発に成功し、弊社の主力製品にまで成長してきたが、溶接作業については熟練社員のノウハウに依存してきたため、品質のムラや生産量のボトルネックとなっていた。そこで本提案では、新たな溶接技術を確立し、ステンレス製品の溶接技術の高度化と生産性の向上を目指す開発に取組む。
6	IT	株式会社デジックアドヴァンス 【札幌市】	観光体験の可視化と多言語対応を実現する翻訳ツール開発による観光DX支援事業	多言語同時翻訳ツール「VoiceON（IP DREAM 社製）」を観光業向けに拡張し、地域住民が“誰でもガイド”として外国人観光客と交流できる仕組みを提供。AI翻訳により言語の壁をなくし、地元の魅力をリアルに伝える体験を創出。さらに体験後にはAIインタビューを実施し、観光客の感情・満足度・改善点を可視化。地域資源の磨き上げやマーケティング施策に活用できる観光DX支援サービスです。
7	健康福祉 ・医療関連	株式会社M E L B E C 【札幌市】	次世代型点滴停止装置の研究開発	これまで点滴治療の際に空気の混入を防ぐ小型点滴停止装置を開発してきました。この装置は医療機関で試用体験を行い、医療従事者から体験を通じ多数の意見をいただきました。貴重な意見をもとに、この点滴停止装置を次世代型にアップグレードし、点滴を受ける患者と点滴を行う医療従事者のストレスをゼロにします。この医療機器を全国そして全世界へと提供します。
8	製造	ワコオ工業株式会社 【札幌市】	水素供給設備向け超高压安全弁検査における作動判定の自動化技術開発事業	本事業は、高圧ガス設備に用いられる安全弁の吹始め圧力を、従来の聴音による感覚的判定に代わり、音響センサとオシロスコープにより特定周波数を自動検出し、リアルタイムで圧力記録・判定を行うシステムを開発する。これにより、属人性や反応遅れ、再現性の欠如といった課題を解決し、水素・アンモニアなど次世代エネルギー対応の信頼性ある検査技術を確立する。

※五十音順。本一覧は、1次公募及び2次公募で採択となった事業者一覧です。